



消化器外科 新任医師のご紹介

◆ **橋本先生を知る** 10月1日より外科に赴任いたしました、橋本大輔です。熊本市出身で2000年に熊本大学医学部を卒業し、**現在41歳**です。2011年から1年間ヨーロッパの**フィンランド**に留学した後、前任地の熊本大学医額部付属病院消化器外科に5年半勤務しました。大牟田天領病院には初めて勤務いたします。

◆ **得意分野** これまで膵臓がんや膵炎などの膵臓疾患と、胆道がんや胆石などの胆道疾患の診療と研究に励んでまいりました。昨年、これらの疾患の外科手術を専門に行う**日本肝胆膵外科学会高度技能専門医に認定**していただきました。当院では消化器だけでなく外科疾患全体を担当いたしますが、特に膵臓、胆道疾患を患われるかたにはお力になれると思います。

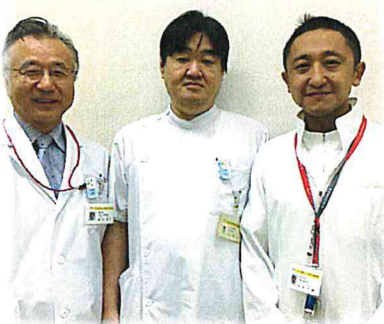


消化器外科副部長
橋本 大輔

◆ **秘めた想い** 既に赴任から2ヶ月が経とうとしていますが、当院は勤務する医師からみてアットホームでチームワークに徹した素晴らしい病院だと感じています。このような環境で自分が正しいと信じる医療に励むことが、今の私の喜びです。興梠院長はじめ皆さんから心からの応援をいただいています。そのような言葉の一つ一つが私の支えです。

◆ **地域の皆様へ** 今回の異動ではじめて大牟田市にやってきましたが、とてもよい街だと感じています。皆様のお力になれるよう励んでまいりますので、これからよろしくお願ひします。

Team 消化器外科



■ **橋本先生へのエール** 外科医が全国的に少ない状況にもかかわらず、国際的に活躍をされている橋本先生に診療支援をいただき本当に有難うございます。肝臓・胆嚢・膵臓手術の高度技能専門医として大きな力を発揮していただき、有明地区の皆様にも多大な貢献をお願いします。ともに頑張りましょう。

■ **今後の展望、想い** 私たち外科チームは、他の診療科と協力して、疾患の早期発見、早期治療に努め、術創を小さくし(腹腔鏡手術)、入院期間を短くし、術後の機能障害を最小にして皆様の健康寿命を延長する努力を致します。

■ **地域の皆様へ** 私たち外科チームは、主に消化器外科を担当しますが、泌尿器科、腎臓内科、糖尿病・代謝内科(膵臓、副腎、甲状腺等)の腹部の診療で頑張っています。胸の疾患(呼吸器内科・外科と心臓・血管)、脳神経・関節・骨格・筋肉(神経内科・脳神経外科・整形外科)、皮膚科、小児科、放射線科、リハビリの診療も充実しています。職員一同連携して患者中心の医療を展開します。患者の尊厳を守り、地域と一体となった医療システムを構築し、皆様の医療を守ります。

右から

- ◆ 橋本大輔先生
- ◆ 消化器外科部長
松村 富二夫
- ◆ 病院長
興梠 博次

